

土橋中学校  
学校だより

# 絆

＝ 7 月 号 ＝



発行  
令和4年7月20日  
日置市立土橋中学校  
日置市伊集院町土橋1350  
TEL 099-273-9230  
責任者  
校長 柚木 義哉

もし、自分だったら・・・

校長 柚木 義哉

7月10日(日)午前7時ごろ、土橋中学校の校庭横にある校長住宅にパトカーや救急車の複数のサイレンの音が聞こえてきました。学校の近くでサイレンが止まっているように感じた私は、急に不安に襲われ、近くを見回すことにしました。

土橋小中学校をつなぐ道路に出ると複数のパトカーが止まっていて、「やっぱり事故だったか」と通り過ぎようとしたその瞬間、警察官に話を聞かれています。本校の1年生男子の姿が目に入り、一気に不安が爆発したかのような感じになりました。

近くに車を止めて、男子生徒に怪我がないことを確認して事情を聞きました。すると、これは交通事故ではなく、坂を上りきったところでロードバイクの男性が意識のない状態で倒れていたのです。すぐに119通報するとともに、後から駆けつけてきたその男性のパートナーと交代で、救急隊が到着するまで心臓マッサージをしていくことになりました。

「よくこの行動ができたね」と語りかけると、この生徒は「これはただ事ではない、もし倒れているのが自分だったら助けてほしいと願うはずだと思います、夢になって心臓マッサージをした。」と答えました。

実は本校では、この前日にあたる9日(土)に日置市消防本部の方をお招きし、救急救命講習を実施したばかりでした。この生徒は、その講習会で学んだことを実際の場で正しく発揮することができたのでした。現場にいたお母さんに話を聞くと、実に落ち着いて行動しており、我が子ながら、とても頼もしく感じたということでした。

後日、救急隊の方々が来校され、救急隊到着までの適切な救命措置があったおかげで現在の治療につながっている、命が繋がっている、と改めて本生徒に感謝の意を伝えてくださいました。

私は、この生徒の今回の行動は、その男性だけでなく、そのご家族の未来にも関わることであったと思います。そして、その必要な瞬間に具体的に適切な行動ができたこの生徒に敬意を感じるとともに、その男性のご回復を心から願います。生徒から教えられた出来事が、またひとつ増えました。



## 思い出深い修学旅行(二・三年生)

コロナ過で、二転三転した修学旅行でしたが、7月11日から13日で実施することができました。

行先は長崎と熊本。午前5時過ぎに集まった生徒たちは、眠い様子も無く若干緊張しているような嬉しいような表情を浮かべていました。

「この修学旅行の中で、感謝や率先垂範、協働を学んでほしい。」と、あいさつのあった出発式後、保護者に見送られながら旅立っていきました。

「コロナがあっても心配でしたが、全員で行けたのはとてもうれしかったです。ふだんあまりしゃべらない先輩にもしゃべることができました(旅の記録より)」

3日間の旅程を終え帰ってきた生徒たちの様子からは、お互いの絆が深まり、またこの旅行を支えてくださった添乗員さん、運転手さんをはじめとするたくさんの方々への感謝の気持ちが表れていました。思い出深い修学旅行になりました。



ハウステンボスイルミネーション



平和公園・平和の集い



出発式の様子



イルカウォッチング



軍艦島クルーズ



雲仙にて

## 職業について考える時間(一年生)

1年生はキャリア教育の一環として、土曜授業の日に福岡のプロバスケットボールチーム「ライジングゼファ―福岡」のマネージャーをされている戸越大貴さんをゲストティーチャーとしてお迎えし、zoomによる講話を行いました。仕事の内容やこの仕事を選んだ経緯、目指したことなどお話しして頂き、子どもたちは戸越さんのお話にたくさん学びを見つけたことができました。



ゲストティーチャーに学ぶ

## 職場見学学習(一年生)

14日は、日置市内の事業所を訪ねて地域や職業に対する理解を深める職場見学学習を実施しました。

東市来の「鹿児島オリーフ」「美山農園」「日吉の「大洋花火」の各事業所を見学し、働いている方の話を聞いたり実際の様子を見学することにより、事前に学習した「働くことの意味」等について学びを深めることができました。

また、日置の産業についても改めて学習することができました。

どの事業所の方も、事前の打ち合わせから当日の案内まで丁寧に対応していただきました。大変感謝申し上げます。



美山農園 様



大洋花火 様



鹿児島オリーフ 様

## 救命救急講習

日置市消防本部の6名の方を講師に招き、救命救急講習を行いました。

土曜授業に実施したことで、14名の保護者にも参加して頂けました。

講習会では、救急車が到着するまでの平均9分間に心肺蘇生を施すことがとても重要であること、倒れている人を発見したらまず自分が率先して行動し、周りの人とチームを組み合わせながら心肺蘇生に当たることなどを学習しました。

その後、生徒・保護者それぞれのグループで隊員の方々の指導を仰ぎ実技練習に取り組みました。

この学びは、まさに次の日に生かされたいのでした。



## 8月の主な行事予定

日	曜	内容
1	月	出校日
11	木	山の日
12	金	学校閉庁日(～17日)
19	金	出校日
19	金	妙円寺詣りの歌暗唱大会(土橋小)
23	火	小中保護者セミナー(地区公民館)
28	日	PTA校区合同愛校作業(7:00～8:30)